

馬の耳

どんな良い話を聞いても、何も行動しなかった私が「馬」ではなく「人間」である証明をする為、勉強会等で学んだことをまとめ、この「馬の耳」を作ることにしました。お世話になっている皆様のために、少しでもお役に立てればと思います。



発行日 2014年4月1日

発行元 (有)沼津電話工事

スマイルワン

小野博文

〒410-0022 静岡県沼津市大岡3916-8

055-921-1551 tel

055-922-1144 fax

<http://www.net-ndk.co.jp/>

ono@net-ndk.co.jp

【変身だっちゅ～の！】

皆さん！“おのちゃんマン”に出会った事がありますか？ もしかして“おのちゃんマン”と私がまったく同じ人であると思っている人もいるようですが、実はまったく違うんですよ。

確かに、“おのちゃんマン”に来てほしいと声をかけられると、私が準備をしますし、私がその会場に向います。そして会場で着替えるのですが、ここからが違うんです。あれはタダの「着替え」ではなくて、間違いなく“小野博文”から“おのちゃんマン”に「変身」しているのです。

なにへんてこなこと言ってるんだと言われてしまうかもしれませんが、変身することで、小野博文には出来ない事が“おのちゃんマン”には出来るようになるのです！ 不思議でしょ！？

小さい頃、風呂敷を首に巻いてマント代わりにし、スーパーマンになったことはありません？ その時、本当に空を飛べるような気になったり、自分が凄く強くなっちゃった気になったりしませんでしたか？

自分に対してもそうですが、見ている人にも同じような事が言えるのかもしれませんが。

それは、私が会場に普段着姿で出て行って、どんなに上手に手品をやっても、あまり受けないと思うんですよ。おのちゃんマンだから笑ってもらえたり、喜んでもらえるんですよ。これは、ジャージ姿の警察官と、制服をキチッと着た警察官とでは、説得力が違う事に似ているかもしれません。

以前、ドラマなどのセットは、見る人にその設定をわかってもらう事と同時に、役者さんがなりきりやすい環境を作る意味もあると聞いた事があります。それだけ、着ているものや周りの環境が本人、そして周りの人に影響を与えるってことなんじゃないですか！

ところで「メラビアンの法則」ってご存知ですか？「人の行動が他人にどのように影響を与えるか」という法則ですが、それによると、見た目などの（視覚情報）は55%、口調や話の速さなどの（聴覚情報）は38%、話の内容などの（言語情報）はたったの7%だということです。

それだけ、見た目が重要だってことですね。

新年度を迎えるにあたり、髪形を整えたり、メガネを変えたり、服装を変えたりして、少しでも良い印象をあたえるようにしたいですね。

【クレーム】

2月の「馬の耳」では、“STAP細胞”の事を書かせて頂きましたが、その後あんなオチがあったとは… その件に対して、かなりマスコミにもクレームがあったようですが、そんなクレームにも懲りず、もっともっと人類に役に立つ研究を続けてほしいですね。特に小保方晴子さんのような綺麗な女性にはねっ！（汗）

クレームといえば、テレビドラマでよく、銀行強盗のシーンがあるじゃないですか。とっても乱暴で、ピストルで人を撃ったりして… しかし、その犯人が逃走する時のシーンでは、シートベルトをしないとクレームが殺到してしまうというのです。ピストルを撃ったり、乱暴な事をする強盗（犯罪）はいいのに、シートベルト未着用（違反）はダメって言うんですよ。しかも赤信号や一旦停止では、必ず止まらなくてはいけないし、オートバイの逃走シーンだってヘルメットをかぶらなくてはいけない。こんな逃走犯、いませんよ。

あと、コマーシャルでも、「本人の感想です」とか、「これはイメージです」とか、そんな事、わかっているよ！って言いたくないような注意書き？ 多くなってきていますよね。

とにかく、消費者からのクレームを少しでも避けたいのですが、そのうち“注意書き”だらけで画面がいっぱいになり、何の商品だったかわからなくなってしまったりして…

4月1日から、ある大手スーパーでは「生鮮食品を対象に、鮮度や美味しさに不満があれば、食べてしまっても、全額返金する」というサービスを開始するそうです。これ、お客様へのサービスかもしれませんが、美味しいとか新鮮さとかは、個人の感覚的な問題でしょうから、判断が難しいですよ。クレームをわざわざ作るようなサービス、お客様が殺到する様子が目に浮んでしまいます。対応する社員さんたちは、たまったもんじゃありませんよね。心が荒んでしまうのではないのでしょうか？

明文化していなくても「日本人ならわかって当たり前」といった暗黙のルールや理解があった時代は、もう遠い昔なんではないでしょうか？ これも時代の流れなのかなあ？

【学習塾、タブレット導入加速】

学習塾運営会社が学習成果を高め、他社との差別化を図ろうと、タブレット端末の導入を進めています。少子化による生徒獲得競争が激化する中、生徒さんの関心を引き出しやすいタブレット端末は有効と判断したようです。これからタブレット端末の低価格化に合わせて大量導入する学習塾が増えてくるでしょうね。



沼津経営塾開催日

4月3日(木)沼津門池地区センター会議室 PM7:00より

お馬様の
今月のお言葉

天の
まはる